

第35回宮島全国短歌大会を開催いたしました。

去る11月3日(日・祝)、国民宿舎みやじま杜の宿において第35回宮島全国短歌大会を開催いたしました。今年の開催日は文化の日ということで、各地域で様々なイベントや秋祭りなどが行われる中、当日は約80名の多くの方々にご出席いただきました。

午前の部は、「短歌の魅力」と題しまして今大会の講師 道浦母都子先生よりご講演いただき、午後の部では、事前にご投稿いただいた736首の中から「特別賞 16点」「優秀賞 15点」さらに「選外佳作 30点」を道浦先生にお選びいただき、選歌講評を行っていただきました。

結社「未来」の選者として活躍されている道浦先生は、歌集「無援の抒情」で現代歌人協会賞を受賞、現在は中国新聞の「中国歌壇コーナー」の選者としてもご活躍中であり、先生の歯に衣着せぬ素晴らしい講評では時折笑い声も飛び交うなどとても和やかに進行し、講評後は入選された出席者への表彰を行い、大会は盛会の内に終了いたしました。

年々、短歌愛好者の平均年齢が上昇する中、かくも多数のご投稿・ご出席を賜りました事、深く御礼申し上げると共に本大会の開催に絶大なるご支援を賜りました広島・山口の歌人協会をはじめとする各短歌結社と関係諸機関の皆様方に実行委員一同厚く御礼申し上げます。

宮島全国短歌大会実行委員会



当日は多くのお客様にお越しいただきました。



道浦先生の講演



表彰式の模様



先生と受賞者の皆様の記念撮影



入選作品を記した色紙31点は11月17日(日)まで
厳島神社西廻廊に展示しております。